



子どももいっただ  
ワッショイ!



ワッショイ!  
さる八月十六日、下村、二丁野で、元氣よく子どももいっただが二つ。青年や大人たちも加わって、各戸の庭先で「ワッショイノワッショイ」。  
心配されていた雨もあがり、二時間半の行程、終わりに近づくとこころはさすがに疲れます。でも「ワッショイノワッショイ」のかけ声は、最後まで元気いっぱいこだましていました。

### 役場の窓口が変わりました



## お知らせ



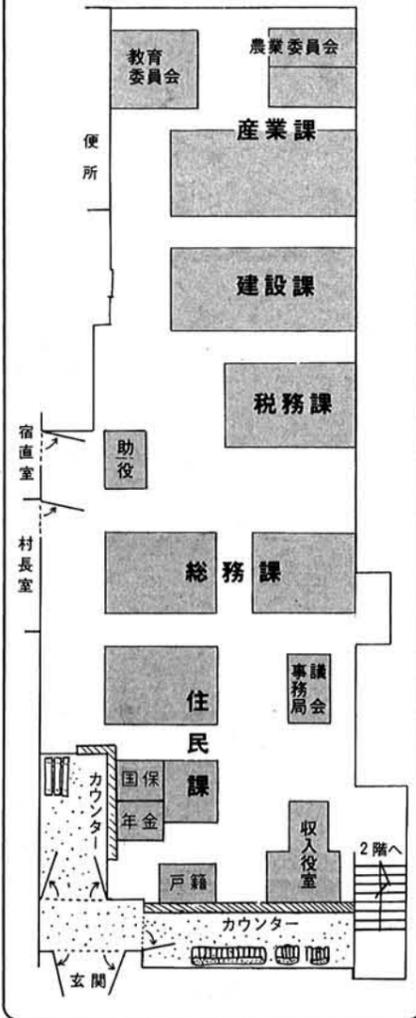
行楽には、なるべくバスや電車を使いましょう

毎月1日は「省エネルギーの日」です

収入役室・戸籍・年金・国保は  
クツをはいたままでOK

役場庁舎も建築後二十二年が経過し、狭いうえ、老朽化しており、住民のみならずにも不便をおかけしております。  
昭和五十八年度には新庁舎の建築を予定していますが、少しでも早く不便を少なくしたいというので、今回庁舎の一部を改築し、窓口の配置替えを行いました。

### 役場事務室配置図



役場への電話は 2331番へ

役場事務室の配置替えといっしょに、電話機も変更しました。  
役場への電話は、代表番号「三三二番」をお使いください。今までのように「三三二」二番の使い分けはできませんので、ご留意を。

### 「みのわの里療護園」

#### 入所受付・職員募集

越路町において、現在ミニコロニー「みのわの里」が建築中です。このミニコロニーは、身体障害者施設と精神薄弱者施設から成っていますが、このうち身体障害者施設「みのわの里療護園」が昭和五十六年四月にオープンする予定となっております。

そこで、この入所受付と職員募集を行いますので、希望者は申し込んでください。

入所受付  
入所期間 九月八日(月)まで  
申込場所 役場住民課  
対象者 十八歳以上の在宅肢体不自由者で、身体障害者手帳一、二級を有し、介護が必要な状態の者。伝染病疾患や精神障害がなく、治療を要しない者であること。団体生活ができる者であること。その他入所基準に該当すること。



演奏一サバジ・エンジェルス、他

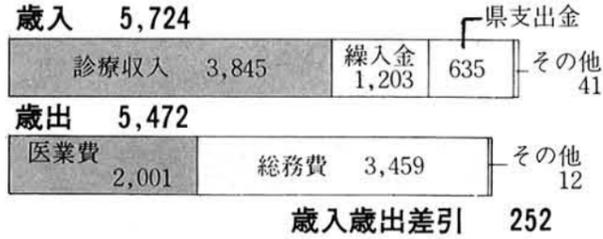
### フォークバンド ロック★コンサート

9月14日(日)  
午後7時～  
池谷小学校

# 昭和54年度特別会計決算見込

(単位=万円)

## 【診療所会計】



## 【国民健康保険会計】



## 【農業共済事業会計】



## 54年度に行った主な建設事業

(単位=万円)

種芋原小学校校舎	27,700
屋体	3,500
虫亀教員住宅	3,340
錦鯉総合センター活魚車格納庫、駐車場	3,968
村道改良(2線)	5,460
村道舗装(6線)	4,285
種芋原診療所増築およびレントゲン設置	665
へき地患者輸送車	225
防火水そう(4基)	837



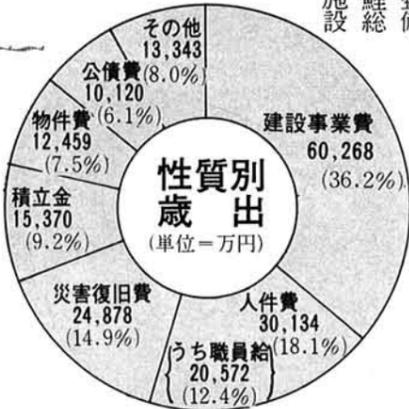
歳出は前年度に比べ五億四、六〇〇万円、四八・八%と大幅な伸びとなりました。村民一人あたり

村民一人あたり歳出……四十五万円に

前年より八・八%の伸び

## 村債の現在高 (54年度末)

借入金	未償還元金
大蔵省資金運用部	6億4,401万円
郵政省簡易保険局	2億9,544万円
銀行・その他	6,636万円
計	10億0,581万円



## 積立金の現在高 (54年度末)

種類	金額
財政調整基金	8,499万円
土地開発基金	2,978万円
その他	2億8,313万円
計	3億9,790万円



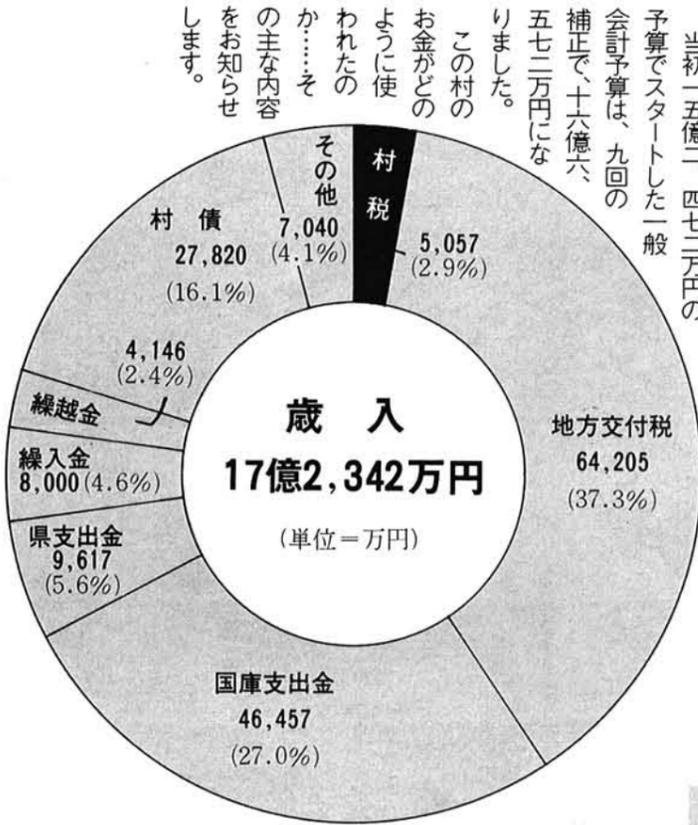
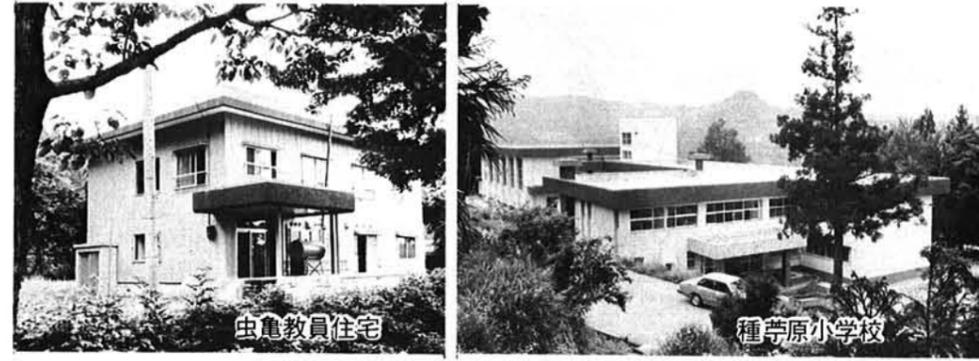
開通した仮設道路

るまでにはかなりの期間がかかるものと見込まれます。したがって今冬は、この仮設道路を通行する予定となっています。

# 昭和54年度一般会計決算見込

## 村の家計簿を

教育費 53,451 (32.1%)



お見せします

昭和五十四年度の決算見込がまとまりました。当初一五億二、四七二万円の予算でスタートした一般会計予算は、九回の補正で、十六億六、五七二万円になりました。

この村のお金かどのように使われたのか……その主な内容をお知らせします。



歳出 16億6,572万円  
差引 5,770万円 (黒字)

虫亀地すべりの仮設道路ができました

大型車は交通止

四月九日に起きた虫亀地内の大規模な地すべりで分断されていた県道柏崎高浜堀之内線に、仮設道路ができ、普通車が通れるようになりました。  
幅三・五メートル、八月二十三日には舗装工事が終わり、二十五日から通行可能になったものです。しかし、まだ大型車は通ることができません。  
なお、かんじんの本工事については、現在早期に着工できるように準備中ですが、本工事が完了する

# 村史編集 ⅩⅧ(8)

村史調査執筆委員 田辺 久美子

## くらしの規定

一 父母に孝行をつくし夫婦兄弟は睦まじくすること。もし親類と不和で人の意見を聞かぬ者がいたら、庄屋や組頭は事情を調べ申し出よ。

一 百姓の衣類は布木綿の他、結構なものを着てはならない。緞子、更紗、縮緬などは襟帯でも使ってはならぬ。しかし身体よろしい者で役所まであらたまって差図を受ける場合

一 合は絹袖でもよろしい。一 舞取、娘取、養子縁組など祝事でもせいたくにならぬ事。自分の分限より軽く行い、大勢人を集め大酒を呑まぬようにする事。

一 村之内で勧進相撲をとったり狂言芝居、その他見せ物など一切してはならぬ事。

一 これらは「御仕置五人組帳」から抜き書きしたものです。この他に



### 心ゆたかな福祉社会を…… ▲三古社会福祉大会

8月2日、社会福祉の向上と住民の福祉参加をめざし、第30回三古社会福祉大会が山古志中学校で開催されました。

村内から100人、全体で300人あまりが参加し、盛大な式典となりました。講演では、本村にお馴染みの水沢謙一先生の「二十村郷の昔話とその背景」の話。ユーモアを交えた昔話に、笑いもとび出す楽しいひと時でした。

またこの大会で、老人福祉に尽くされた小川芳枝さん(油夫)が表彰されました。

田畑を荒らさぬよう、年貢を納める時はどうするか、よそ者を泊めるな、喧嘩するな等々、村の生活全般にわたっての条件が書かれています。そして庄屋は、年四回村中の人々に読み聞かせ、周知徹底させるようつとめるわけです。

「ゴマと百姓は、しほればしほるほどよくとれる。」——このようにして領主は、ただ年貢を重くするだけでなく、常日頃から農民のくらしの一つ一つに目を光らせ、年貢の生産が滞りなく行われるようしむけているのです。

封建時代の農民の生活は、自分の生活を楽しむためではなく、年貢生産のために限定されてしまっているのです。



### 第12回総合レクリエーション大会 優勝カップは種芋原へ

八月二十四日に行われた総合レクリエーション大会は、大勢の参加者で体育館いっぱい。

各公民館で八つの種目で競いあい、綱引きやママさんバレーなどで一位になった種芋原が、池谷を小差で振り切って優勝しました。

### 成人式

八月十四日、役場で成人式が行われました。



「あっちえええ——ことしの夏はほとんど聞かれなかった言葉です。特にお盆は雨続きで、タイ「の音も湿りがち。それでも、やっぱり八月。お盆客なども加わり活気つきます。そこで、八月に行われた村の主な行事を追ってみましょう。」



対象者八十四人のうち、出席五十一人。新成人の若々しい雰囲気の中、坂牧勝彦君(種芋原)が、「成人としての誇りと希望を持つて、八十年代社会の力になる」と謝辞を述べました。

式後は恒例により、弥彦神社参拝が行われました。

### 若人交歓会

愛知県から若い女性25人を招いて、8月16日に第2回目の若人交歓会が行われました。

参加者70人、うち女性が村内も含め35人と、ちょうど半々。今回のテーマは「この夏、気になる山古志徹底調査」。自然を満喫しようとして張り切っていたのに、あいにくの悪天候。しかし、そこは若人。村内ではめずらしい若い女性の大群?の中、大いに1日を楽しんでいました。



たった1日だったけど、なごりはつきません……

なかなかの美人揃い

どうぞ、ヨロシク……



統計調査にご協力ください

もつづく十月一日—国勢調査が行われる日です。大正九年に第一回調査が行われて以来、今回で十三回目に当たります。日本に住んでいる全ての人口一億一、七〇〇万人を対象に調査するもので、最も大きな統計調査です。国や県、市町村などのこれからの行政の基礎となり、より良い暮らしづくりに利用される国勢調査。お忙しいとは思いますが、よろしくご協力をお願いします。

# 国勢調査

昭和55年10月1日(水)

- ん住んでいるとみなされ村内で調査される人は、次のとおりです。
- (一) 十月一日現在村内に住んで三ヶ月以上になる人。または、三ヶ月にならないうが、十月一日前後を通じて三ヶ月以上住むことになっている人。
  - (二) 出稼ぎや旅行などで十月一日現在村内にいないが、その不在期間が三ヶ月にわたらない人。
  - (三) 三ヶ月以上は出稼ぎ先で調査
  - (四) 十月一日の前後を通じて三ヶ月以上、住んでいるところも住む

男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか、現住居への入居時期、通勤・通学先と利用する交通機関など—全部で十二項目です。

〈調査員〉  
調査員は次の方々ですが、これまでも調査員として経験を積んだベテランです。わからない点は気軽に相談ください。また、調査員をはじめ調査関係者は、個人の秘密は絶対守りますので、よろしくご協力ください。

ことになっているところもない人で、十日一日現在で村内にいない人。

(四) 入院して村内にいないが、十月一日でまだ三ヶ月にならない人。(三ヶ月以上は病院で調査)

(五) 自宅とアパート等、二カ所に住居のある人は、寝泊まりの日の数が多い方で調査します。

また、学校の寄宿舎、下宿屋、学生寮などから通学している学生・生徒は、その寄宿舎等で調査します。

国勢調査員

樺沢 和利	小川 光正
樺沢 忠春	坂牧 菊松
坂牧 兵衛	樺沢 一義
田中 良宗	長島 源佐
長島 半	酒井 富栄
青木 毅	星野 敏雄
小池 彦衛	星野 洋
星野 栄一郎	星野 定夫
齋藤 一	畔上 勝

五十嵐 務 松井甚四郎  
小川 金雄 関 幸作

〈調査のやり方〉  
調査員が、九月二十四日から三十日までの間に、みなさんの家を訪問し、調査票をお配りします。ご記入いただいた調査票は、十月一日から五日の間に調査員がお伺いしますから、その時お渡しください。

記入はエンピツで  
折ったり、汚したり丸めたりしないで!

調査票の記入には、黒エンピツを使って、太くハッキリと記入してください。また、調査票を折ったり、汚したり、丸めたりしないでください。

記入いただいた調査票は、そのまま機械にかけて集計します。インクやボールペンで書いたり、折ったり、汚したりしますと、機械が正確に読み取りできません。

駐在だより

長岡警察署  
竹沢・種芋原・蓬平駐在所

秋の交通安全運動  
9月21日(日)～30日(火)

台風による災害事故防止  
○家屋の周辺を点検し、危険箇所の補強を  
○避難は、老人・子供を優先に  
○交通事故防止県民総ぐるみ運動

子ども……とびだすな！  
よく見てわらう 右・左  
お年寄り……あぶないぞ  
どこでも渡る 悪いくせ  
自転車……交差点、曲がり角で一時停止と安全確認  
バイク……必ずヘルメットを着用しよう！  
安全運転……スピードひかえ  
ゆとりある運転

◆高校卒業警察官の募集  
○受付期間 九月九日まで  
○受験資格 採用時十八歳以上 二十八歳未満  
※詳しいことは、駐在所へ

## 村会 関広氏逝去される



村議会議員で監査委員の関広氏(油夫)が八月一日、長岡赤十字

病院で亡くなられました。六十六歳でした。

ここに心よりご冥福をお祈りいたします。

関さんは、昭和二十六年旧竹沢村議会議員に当選以来、通算二十四年あまり村議会議員として山古志村発展に尽くされてきました。

## 監査委員に 星野仙嗣さん



星野仙嗣 監査委員

村議会議員の中から選出される監査委員は、故関広さんの後任に星野仙嗣さん(二丁野)が、八月十二日付で選任されました。

## 人権擁護委員に 関和男さん再任

任期満了の人権擁護委員に、関和男さん(梶金二五五五)が再任されました。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を守るために設置されています。人権や生活権に関することなど、お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。(新潟地方事務局)



著者の 監物さん



## 牛の角突きの習俗

「山古志よもやま」などで馴染みの監物軍治さんの、『牛の角突きの習俗』と題した本が発行されました。A5版三二〇ページ、牛の角突きのほか、山古志村のよゆうなども詳しく紹介されています。

代金一、二〇〇円で、いま観光開発公社で販売中です。

## 八犬伝の 怪現象

その作者

怪現象

(128)

知らねども、強盗夫婦は折わりかきと思ふのみ、只一條なる騾路の避けかくるるに便りなれば、さらぬさまにて船虫を、先に立って行ちがふを次団太灯光にきつと見て、癖者までと呼び伸して襦つつみを、引とどむれどもひるまぬ強姿、そが儘ふつと振りきつて、ふたたび進むをよせ立として、丁と突たる拳の冴は、灸所たがはぬ修煉のあてみに胸をうたせし次団太は、思わす苦と叫びつつふたあし三歩たちろぎて、たちまち墮と倒れたる。音に見かへる船虫は、一反許り行ぬけて、あぶないことやといふ口を、みずからふさぐ不敵の舉動、ここまはずに快ゆきね、と手をとりに論す夜偷ぎの、重擔にたゆまぬ足快く迹を埋めて逃げけり。

◎ 八犬伝の、当国古志郡二十村にはとはじまる牛の角突きの記述の主要は以上で終ったといつて差つかいなからうと思ふ。相川、磯で角力とりの磯九郎は毒婦船虫夫婦に殺された。次団太は小文吾、磯九郎らの案否を気遣

つて相川磯まで来て船虫夫婦に出くわしながら船虫の亭主の当身を喰らうて気絶し船虫等に逃られた。

犬田小文吾は酔うて虫亀を出た磯九郎のあとを追うて相川の磯の場所にとどりついた時には既におそしで、磯九郎は殺された。次団太は気絶していたのであった。毒婦船虫という女はこの小説のなかで悪役として躍らさせられ、これから後も諸国を荒しまわるのである。もちろん最後には討にれる事は当然の事だが、馬琴の筆はなかなかこの毒婦を抹殺しなかつた。二十村に入つた経路を馬琴は次のように記している。それによると、信州の沓掛より悪事を重ねながら、あちこちをさすらいながら越後に来り、「ある日古志郡なる金倉山の麓路を通り」て小千谷に来たとある。

以上をつけ加へて里見八犬伝の二十村郷の牛の角突きの項を終ることにする。ではこの記事を書いた馬琴とはそもそも如何なる人物であつたか、鈴木牧之との関係などの大略を次の月号から少し紹介しようと思ふ。